



写真・資料で
振り返る100年

100th Anniversary
Izumi General Medical Center

写真・資料で振り返る100年

- ・・・出水総合医療センターの出来事
- ・・・出水市の出来事



町立病院



町立病院、保助第一

昭和28年米ノ津町勢要覧に掲載された町立米ノ津病院



昭和32年に完成した出水市役所庁舎



昭和32年 国道3号の道路舗装工事（早馬地区床掘）



昭和40年 台風15号により被災した看護婦宿舍



昭和30年代 国道3号の様子



昭和41年頃 解体前の出水市立病院

大正14年	3月	米ノ津町立米ノ津医院（内科、外科）として設立
大正15年	5月	米ノ津町立米ノ津医院 開院
昭和25年	9月	米ノ津町立米ノ津病院に改称
昭和26年	7月	米ノ津町立米ノ津診療所に改称（医療法改正による）
昭和29年	4月	一般病棟を増築し、米ノ津町立米ノ津病院と改称
昭和31年	10月	市制施行により出水市立病院と改称（病床数50床）
昭和32年	8月	出水町と米ノ津町が合併し市制施行。出水市発足
昭和32年	3月	産婦人科を開設
昭和32年	11月	大川内村が出水市に編入合併
昭和32年	10月	結核病床50床を増築（一般50床 結核50床）
昭和40年	7月	国道3号の舗装工事が始まる
昭和41年	8月	集中豪雨により米ノ津橋が沈下、通行不能となる
昭和41年	1月	台風15号により、出水市内に大きな被害が出る
昭和41年	10月	米ノ津橋の災害復旧工事が終わり全面開通
昭和43年	4月	一般病棟（地下1階 地上4階）増改築完成（一般100床 結核50床）
昭和43年	9月	企業会計へ移行
昭和43年	10月	地方公営企業法を一部適用、国保直営診療施設勘定から地方公営
昭和44年	4月	救急告示病院に指定
昭和46年	4月	理学・作業療法室を開設
昭和46年	4月	一般病床25床を増床（一般125床 結核50床）
昭和46年	4月	一般病床25床を増床（一般150床 結核50床）
昭和53年	7月	小児科を開設
昭和55年	4月	結核病床50床を一般病床に変更
昭和57年	7月	へき地中核病院に指定
昭和58年	3月	南館（地下1階・地上4階建）が完成



昭和40年代 上大川内診療所



昭和41年10月に完成した新病院



昭和41年12月 新病院完成祝賀会
米ノ津公会堂で開催



昭和41年頃 新病院航空写真



平成9年7月 針原川土石流災害の被災現場



出水市立病院（当時）の救急外来
に負傷者が運び込まれる

平成12年	4月	呼吸器科を開設
平成11年	4月	神経内科、消化器科を開設
	2月	第2種感染症指定医療機関に指定、4床認可
	3月	広域農道が全線開通
	3月	エイズ治療拠点病院に指定
平成9年	7月	針原地区で大規模な土石流発生し、21人の貴い命が奪われた
	3月	災害拠点病院に指定（地域災害医療センター）
平成8年	3月	国道328号バイパスが全面開通
	4月	出水麓伝統的建造物群保存地区が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される
	12月	出水麓伝統的建造物群保存地区が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される
平成7年	4月	一般病床330床で稼働、オーダーリングシステム導入
	2月	総合病院名称使用許可
	12月	一般病床330床に増床認可、275床で稼働
	9月	泌尿器科を開設
平成6年	6月	増改築第2期外来診療棟・管理棟（地下1階・地上2階）完成移転
	4月	麻酔科を開設
	7月	眼科、耳鼻咽喉科を開設
	4月	脳神経外科を開設
平成5年	3月	増改築第1期新館病棟（地下1階・地上7階）完成移転
平成4年	5月	自治大臣から自治体立優良病院として表彰を受ける
平成3年	5月	皮膚科を開設
平成2年	5月	全国自治体病院協議会及び全国自治体病院開設者協議会から自治体立優良病院として表彰を受ける
平成元年	8月	北海道釧路市と友好都市提携を調印
昭和63年	12月	隔離病舎に2階を増築
昭和62年	4月	一般病床20床を増床（一般170床 結核50床）
昭和58年	4月	整形外科を開設
北薩隔離病舎組合（北薩広域行政事務組合）の隔離病舎が完成		



平成6年頃 出水総合医療センター航空写真



平成18年3月 新出水市 開市式



平成18年7月 鹿児島県北部豪雨災害発生時の本町商店街



平成18年7月 鹿児島県北部豪雨災害発生時の出水市役所周辺



平成23年3月 全線開業した九州新幹線



出水総合医療センター



高尾野医療センター（現 高尾野診療所）



野田医療センター（現 野田診療所）

平成14年	平成15年	平成16年	平成18年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年		
7月	4月	3月	4月	3月	2月	4月	3月	6月	9月
へき地医療拠点病院に指定	地域医療連携室を設置	九州新幹線部分開業、肥薩おれんじ鉄道開業	診療情報管理室を開設 協力型臨床研修病院に指定	南九州西回り自動車道「出水阿久根道路」の着工式を開催	山口県周南市と友好都市提携を調印 回復期リハビリテーション病棟開設（44床） リハビリテーション科を開設 DPC対象病院 地方公営企業法全部適用	NEC液晶テクノロジー(株)鹿児島工場が閉鎖 隔離病棟を北薩広域行政事務組合より無償譲渡 鹿児島がん診療指定病院に指定	循環器内科を開設 九州新幹線が全線開業	糖尿病・代謝内科を開設	地域リハビリテーション広域支援センターに指定 産婦人科から婦人科に名称変更 呼吸器科から呼吸器内科に名称変更 消化器科から消化器内科に名称変更
			出水市、高尾野町、野田町が合併し、新「出水市」が誕生	鹿児島県北部豪雨災害が発生 南館改築（内視鏡室、外来化学療法室等開設） 市町合併に伴い出水総合医療センターに改称、出水市病院事業は高尾野医療センター及び野田医療センターを合わせた3院体制となる	パイオニアプラズマディスプレイ(株)鹿児島工場が閉鎖				



平成28年5月 熊本地震被災地へのDMAT派遣



平成28年
11月
完成した
出水市役所
新庁舎



平成29年
11月
出水阿久根道路
全線開通



令和2年11月 発熱外来開設



令和3年4月 ひまわり保育園開設



平成24年	2月	地域医療支援病院の承認
	4月	消化器疾患センターを設立
	11月	血液内科、腎臓内科、肝臓内科を開設
平成26年	12月	大韓民国全羅南道順天市と姉妹都市盟約を締結
	3月	鹿児島県災害派遣医療チーム(鹿児島県DMAT)指定病院に指定
	11月	脳卒中センターを新設
平成27年	2月	一般病床270床に減床認可
	4月	消化器疾患センター内に呼吸器外科を開設
	12月	消化器内科・肝臓内科・外科・内視鏡室・腹部エコー室を消化器疾患センターに統合
平成28年	4月	熊本地震が発生
	5月	南九州西回り自動車道野田インターチェンジが共用開始
	11月	熊本地震へ災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣
平成29年	3月	出水市役所新庁舎が完成
	5月	台湾南投県埔里鎮と姉妹都市盟約を締結
	11月	南九州西回り自動車道出水インターチェンジが共用開始、出水阿久根道路全線開通
平成31年	4月	地域包括ケア病棟を開設
令和2年	4月	小児外科を開設
	7月	一般病床257床に減床認可
	8月	新型コロナウイルス感染症患者を初めて受け入れ
令和3年	11月	発熱外来を設置
	4月	院内保育所「ひまわり保育園」を開設
令和7年	3月	出水総合医療センター創立100周年を迎える
	11月	「出水ツルの越冬地」がラムサール条約湿地に登録

